

みんなの力で成功させよう!!



2007 秋田わか杉国体 とびっくす

秋田わか杉国体に参加して楽しく観戦するために、美郷町で開催される競技種目のルールについて、分けて簡単に紹介します。今回は自転車競技の種目について紹介します。



自転車競技(平成19年9月30日～10月4日開催)

ロード・レース(平成19年9月30日)

○個人ロードレース(少年男子・成年男子)

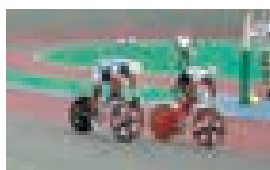
大会初日に開催される競技で、各都道府県より2名の選手が出場します。

一般の道路に設置された特設のコースをいかに早く走るかを競い合う競技です。

トラック・レース(平成19年10月1日～4日)

○1kmタイムトライアル(少年男子・成年男子)

2名の選手がホームとバックからスタートして、1kmをいかに速く走るかをタイムで競い合う競技です。



○スプリント(少年男子・成年男子)

2名の選手がインとアウトからスタートして、相手より速くゴールした選手が勝ちとなる競技です。3回戦勝負で行われ、2勝した選手が次の試合に臨みます。

○ポイント・レース(少年男子・成年男子)

20～24人の選手により、少年男子は24km、成年男子は30kmを走行し、レース中に設けられる得点地点の通過順位ごとに1位5点、2位3点、3位2点、4位1点が与えられ、得点の合計点で順位が決まる競技です。

自転車競技については、全国から611人(予定)の選手・監督が秋田わか杉国体に参加します。町民みんなで参加し、協力し合い、国体を成功させましょう!

君のハートよ位置につけ

秋田わか杉国体まで あと32カ月

2007 第62回国民体育大会

問い合わせ

役場(仙南庁舎) 国体準備室

☎84-1111(内線3302)

メールアドレス kokutai@town.misato.akita.jp

環境にやさしい町づくり

ISO14001 環境マネジメントシステム への取り組み

ISO14001・準備から認証取得まで

美郷町役場では、ISO14001の取り組みを千畑庁舎、仙南庁舎へ拡大するための準備段階として、昨年12月に全職員を対象とした研修を実施しました。1月からは各庁舎の電気や灯油の使用量などを調査する初期環境調査を行っています。

今後は、美郷町役場で行っている事務事業が環境にどのような影響を与えているかを調査し、その調査結果を基に定期的に開催するISO推進委員会で環境方針の見直しや目的・目標の設定、該当する法規制の特定などを行います。

その後、美郷町役場で設定した目的・目標の達成に向けて、活動を開始します。

地球温暖化を考えてみよう

最近、テレビやラジオで地球温暖化という言葉をよく耳にします。

地球温暖化とは「二酸化炭素などの温暖化ガスが大気中に増えることで、地球の気温が上昇すること」です。

温暖化ガスには、光は通すけれども熱は蓄えて逃がさないという性質があります。そのため、大気中に二酸化炭素が増えると地球はちょうど大きな温室の中に閉じ込められたような状態になり、どんどん暑くなってしまいます。

二酸化炭素が急に増えた主な原因は、エネルギーを得るために石油や石炭を燃やすことです。私たちの生活を支えるための石油や石炭の大量消費が、地球温暖化という生物全体に影響を与えるような事態を引き起こしているのです。

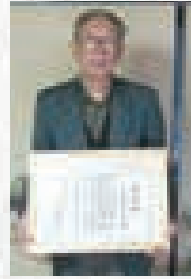


問い合わせ

役場(六郷庁舎)町長公室 行政推進班 ☎84-1111(内線1224)

柳田國男筆「が林澤歳時記ぞわ」序文「原稿が

寄贈されました。



赤川さんには一月二十四日、松田町長より感謝状が贈られました。

秋田市在住の赤川虎三郎氏(写真)より、「林澤歳時記」序文(柳田國男真筆)及び「林澤歳時記」(初版本及び復刻本)が寄贈されました。

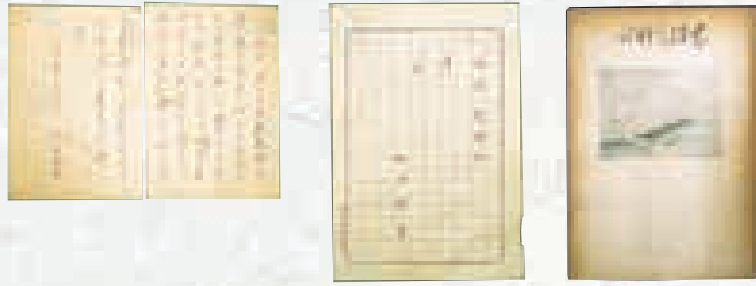
「林澤歳時記」は、旧仙南村林澤の佐藤弟助家に伝わる明治・大正・昭和の資料を赤川菊村が整理・編集したもので、民俗学者柳田國男の二十八頁にもわたる序文を付して刊行されました。

秋田の地域誌研究書の先駆けとしても高い評価を受けており、当時を知る上で貴重な郷土資料です。

菊村は、交友のあった柳田國男に、編集者として「林澤歳時記」の序文を依頼し、その時の自筆原稿が赤川家に保存されていました。

「旧仙南村の資料だから美郷町として永く保存し、閲覧に供してほしい」と、赤川氏の申し入れにより町が受納し、美郷町学友館で管理・展示することになりました。

「林澤歳時記」(復刻本)は学友館及び仙南公民館図書室で閲覧することができますので、ぜひご利用ください。



柳田國男(やなぎだ くにお)

民俗学者。兵庫県出身。農務省、宮内省等の官吏を経て朝日新聞社客員となる。後に民間伝承の研究に進み、民俗学研究所を開設、民俗学の創始者。「遠野物語」「海上の道」などで知られる。

赤川菊村(あかがわ きくそん)

大曲市出身。教師を経て仙北新報記者となったのはじめ、各地で新聞記者として活躍。都新聞時代、乃木大将自刃のニュースをスクープしたのは有名。帰郷後は、旧仙南村林澤の佐藤家の資料をまとめた「林澤歳時記」や「飛行詩人佐藤章」を出版。柳田國男、平福百穂、石井露月、後藤宙外、内藤湖南、安藤和風など交友は広い。後に秋田魁新報社に入社し、晩年は文化史の編集に取り組んだ。



町立図書館・町立歴史民俗資料館 美郷町学友館から

学友館は、あなたの「知りたい」を応援します。

子ども放送局2月の番組(予定)の一部です。
みんなで見に来てね!(放送時間10:30~12:00)

2/5 子ども放送局ニュース「にじいろ玉手箱」
「世界遺産に泊まろう!~合掌造りと伝統文化を体験~」
ユネスコ世界遺産に認定された富山県南砺市「五箇山合掌造り集落」での宿泊体験を紹介します。北海道と富山県の子もたち40人が参加し、自分たちの住んでいる地域とは異なる地域の生活様式や自然環境を体験しながら、友達の輪を広げ、自分の故郷についてあらためて考えます。

2/12 夢スタジオ1030「ネバーギブアップ!!」
~アテネ五輪銀メダリスト 山本博さん~
アーチェリーひとすじの人生を歩んできた山本さん。華々しい活躍の裏でさまざまな挫折も経験しました。その中で改めて感じたのが、楽しむことの大切さや家族の存在の大きさでした。高校の先生でもある山本さんが、わかりやすい言葉で、子どもたちに夢を持つこと、そしてあきらめずに挑戦することの大切さを伝えてくれます。

2/19 わくわくどくしょランド「聞かせてよ!出雲の昔話」
島根県松江市にある出雲かんべの里「民話の館」。ここで

は昔ながらの囲炉裏を前にして、地元の女性たちが山陰地方に伝わる「昔話」を語って聞かせています。今ではあまり読んだり聞いたりすることがなくなった「昔話」を、語り部たちが感情たっぷり語り、「昔話」に込められた思いを伝えます。

2/26 チャレンジ教室
不思議な玉乗り人形を作ろう!
あれれ?玉を転がしても、上に乗っている人形は落ちないよ。そんな不思議なおもちゃを、ダンボールで作ってみよう!

秋田県立図書館も「あなた」の図書館です。

県立図書館の本も「学友館、千畑公民館図書室、仙南公民館図書室」で借りることができます。
お問い合わせお申し込みは、各図書館(室)まで。
66万冊の蔵書の検索は秋田県立図書館のホームページの「所蔵資料検索」からもできます。
アドレスは、<http://www.apl.pref.akita.jp/> です。

また、「県立図書館から借りてきたんだけどなかなか返しにいけない!」と言う方へ、県立図書館への返却は各図書館(室)からもできますのでご相談ください。

開館時間 午前9時~午後7時
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時は火曜日)

問い合わせ 学友館 美郷町六郷字安楽寺122番地
☎84-4040